

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和7年7月23日

施設名	高知県立弓道場	所管課	スポーツ課
-----	---------	-----	-------

1 施設の概要

指定管理者名	公益財団法人高知県スポーツ振興財団	指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
施設所在地	高知市高埴12番1号		
事業内容	1 施設の運営に関する業務 2 施設の利用促進及び利用許可に関すること 3 利用料金の収受に関する業務 4 窓口業務に関する業務 5 施設及び設備の維持管理に関する業務 6 スポーツ振興事業等に関すること 7 その他施設の設置目的達成に必要なと知事が認める業務		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 1 面積：敷地面積：4,959.64㎡、建築面積：1,630㎡、射場本体面積：1,460㎡ 2 構造：弓道場本体：鉄筋コンクリート造2階建て 矢取廊下及び的場：鉄筋造1階建て 3 駐車場：15台収容 4 施設、設備 近的射場(12人立)256㎡、遠的射場(6人立)134㎡ 巻藁コーナー(6台)、審判席・役員席、控え場、観客席・矢取廊下、更衣室、 会議室(大会議室(92.8㎡)・中会議室(64.8㎡)・小会議室(15.9㎡)) 5 利用時間：8:30～21:00(受付時間は20:00まで) 6 休館日：12月29日～1月3日 7 主な料金 近的射場：10,310円(一般の方が団体利用として全日(8:30～21:00)使用した場合)330円(個人利用(一般)) 遠的射場：6,170円(一般の方が団体利用として全日(8:30～21:00)使用した場合)330円(個人利用(一般))		
職員体制	常勤職員：5人 非常勤職員：0人 合計：5人 令和7年4月1日現在		

2 収支の状況

単位：千円

		令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
収入	県支出金	16,520	16,850	19,816
	使用料・手数料	3,969	3,954	4,190
	その他	1,698	1,978	1,144
	収入計 (a)	22,187	22,782	25,150
支出	管理運営費	10,519	10,477	10,221
	人件費	12,741	14,138	14,929
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	23,260	24,615	25,150
収支差額 (a)－(b)		▲ 1,073	▲ 1,833	0

3 利用状況

	令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	28,826	31,279	30,000
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>①ご意見箱の設置(常設) ・弓道場玄関に意見箱を設置 0件</p> <p>②スポーツ教室・文化教室参加者へのアンケート ・無料体験教室 計118名参加 回答数計108名 (弓道無料体験教室(3回)、夏休み小学生弓道無料体験教室(1回) 寄せ植え無料体験教室(1回)) ・スポーツ、文化教室 計422名参加 回答数計237名 (弓道教室1~3期(入門・初級・中級) お正月飾り寄せ植え教室(1回)10名参加 フィットネス教室1~3期(月・火・水曜実施)142名</p> <p>③利用者アンケート 111件 全利用者を対象としたアンケートを実施し、弓道場運営に関する評価・課題・要望等の全体像を把握することが出来た。</p> <p>④団体代表者などとの意見交換 利用者の意向や意見を把握する為、弓道連盟、高体連、中体連等に対し、年1~2回(6月頃など)聞き取りを行っている。</p> <p>(調査結果) ・意見箱を設置しているが、直接、職員に意見をいただいている。 ・スポーツ教室は3期に分けて実施しているが、年間を通して参加する方が多い。また、アンケートを実施し、高い評価をいただいている。 ・意見やアンケート結果は職員間で回覧するとともに、対策について定例会で検討を行っている。また、スポーツ教室の講師やスポーツ課に共有している。</p> <p>○ 利用者意見等を踏まえた対策 ・駐車場不足について 大会や講習会の開催時の駐車場不足が大きな課題となっている。近隣企業の協力により土日においては約30台分をお借りして対応しているが、依然として不足している状況である。引き続き、主催者に事前に駐車場が不足することや大型バスによる来館が困難であることについて事前に説明を行う。</p> <p>・施設の課題について 射場の床の滑り止めや遠的防矢ネットの新設などについて県と連携し、対策を検討している。今後、工事の際は施設の利用を制限することが想定されることから利用者にも周知を図る必要がある。 また、選手の控え場所について空調設備がなく、夏季の熱中症対策が課題となっており、引き続き対策を検討する。</p> <p>○ その他</p>		
③その他特記事項			

4 年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・法令・事業計画書・協定書(仕様書)等の内容を遵守し、適正な管理運営を行った。 ・日常的な職員の点検等により、修繕が必要な箇所を早急に把握し、対応することで、利用者が安全かつ快適に利用できるよう努めている。 ・事故発生記録簿の記載、回覧、原因や対応方法の検討、協議などにより、改善を行っている。事故等の対応手順は事務室に掲示し、常に適切な対応ができるようにしている。
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・「弓道無料体験教室」や「弓道教室」受講者が弓道を継続できるよう、入門、初級、中級、上級のレベルに応じた弓道教室(体配コース)を開催するなど、利用者のニーズに応じたサービス向上に努め、競技人口の拡大につなげている。 ・利用者へアンケートを行い、課題発見や利用者の視点からの管理運営に努めている。 ・高所の清掃を行うなど、施設の環境美化に努めている。 ・掲示板の活用に加えて、デジタルサイネージを活用し利用者に行事予定等の情報発信に努めている。 ・SNS(ツイッター)を活用した若年層の弓道愛好家の利用拡大に取り組んだ。
③利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ○令和5年度利用者実績 :28,826人 ○令和6年度利用者実績 :31,279人(対前年増減率8.5%増)
④収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○収入(管理代行料除く) <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度: 5,667千円 令和6年度:5,932千円(対前年増減率 4.7%増) ○支出 <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度: 23,260千円 令和6年度: 24,615千円(対前年増減率 5.8%増)
総合評価	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 40px; height: 40px; text-align: center; line-height: 40px; margin-right: 10px;">B</div> <div> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業について、弓道教室卒業生を対象に、昇級・昇段審査を目標とする「弓道教室体配コース」を設けるなど、利用者の継続的な活動を支援している。また、ビジネスユースによる会議室の利用など、施設の利用促進に努めている。 ・受講者のレベルに応じた弓道教室を行い、弓道の普及に貢献するとともに、継続的な利用につなげている。 ・弓道を生涯スポーツとして県民の方に親しんでいただくなど、取組のさらなる推進を期待する。 </div> </div>

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの